

教育センターニュース

ミネルバ

114号

佐賀県教育センター <http://www.saga-ed.jp/>
〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上
Tel 0952-62-5211 Fax 0952-62-6404

特集記事

- 講座授業の紹介
- 教育センターの研究
- 教育論文・コンテンツ入賞者発表
- 教育実践交流会案内



講座授業

教育センターでは、研修講座の中でセンター所員による講座授業を行っています。今年度は、18の教科・領域で新学習指導要領を踏まえた指導方法についての提案を行いました。講座授業は、全国でも特徴的な取り組みで、実際の授業を通して指導の在り方を具体的に考えることができます。来年度も講座授業を行う予定です。是非、ご参加ください。



電磁石の性質



どこで買うの？



作ってあそんでわっはっは



分けた大きさの表し方



長唄に挑戦！



職業の理解を深めよう



身の回りの物質とその性質



学級目標に一步近づこう



好きな本をポップで紹介



金解禁と昭和恐慌



一枚の絵から



個人情報流出

個 別 の 教 育 支 援 計 画 アクションシート					
平成 年度版		在籍校 児童 氏 名		〇 〇 小 学 校 転校年度版	
学年 期		姓 名		担任 本人の 親い 保護者 の	
支援プランⅠ	長期目標				
	短期目標				
	定着目標				
	達成目標				
		自立 生活 能力 向上	社会 生活 能力 向上	学業 能力 向上	生活 習慣 向上
支援プランⅡ	長期目標				
	短期目標				
	定着目標				
	達成目標				
		自立 生活 能力 向上	社会 生活 能力 向上	学業 能力 向上	生活 習慣 向上
次年度へ 学年の振り返り					
学年の振り返り 学年の振り返り					
学年の振り返り 学年の振り返り					
学年の振り返り 学年の振り返り					

教育論文・教育情報コンテンツ入賞者発表！

平成 21 年度の教育論文・教育情報コンテンツの募集には、27 編の応募がありました。厳正な審査の結果、次のように入賞校・入賞者を決定しました。応募されたみなさん、本当にありがとうございました。また、入賞されたみなさん、おめでとうございます。

☆教育論文部門

《校内研究の部》

優秀賞 鹿島市立浜小学校 校長 樋口 作二 代表 教諭 荒川 尚
研究主題 思いや考えを豊かに伝え合う子どもの育成
ー国語科を中心とした話し合い活動を通してー

優良賞 唐津市立湊小学校 校長 池上 英利 代表 教諭 前田 秀子
研究主題 豊かな心をはぐくみ、主体的に実践する子どもの育成
ー特別活動や各教科、総合的な学習の時間との有機的な関連を図った総合単元的な道徳学習を通してー

《個人研究の部》

優秀賞 県立中原養護学校 教諭 吉岡 弘信
研究主題 障害と向き合い、将来の「はたらく生活」につながる指導・支援の在り方
ー中学部重複クラスの実践を通してー

優良賞 佐賀市立北川副小学校 教諭 野中 英利
研究主題 基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る国語科学習
ー説明文を書くことの学習を通してー

優良賞 佐賀市立若楠小学校 教諭 古川 能正
研究主題 児童が自然事象を見て考え、納得をする理科授業の研究
ー科学的な認識をもとにして自然事象を解き明かすー

優良賞 佐賀市立若楠小学校 教諭 倉崎 恵美子
研究主題 学び合い、学力を育む T・T・少人数指導の研究
ー新学習指導要領に対応した算数的活動「学び合い」を取り入れた授業の工夫ー

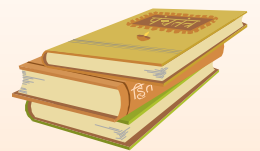
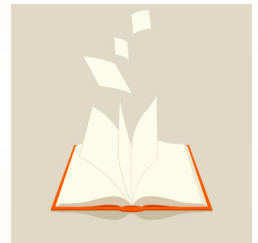
優良賞 佐賀市立三瀬小学校 教諭 橋口 繁美
研究主題 それぞれがあらひのままで意欲的に学び合える学級集団作り
ー人権総合学習および個別の支援を手立てとしてー

奨励賞 白石町立白石中学校 栄養教諭 北川 美千代
研究主題 学校と家庭・地域連携による食に関する指導の充実をめざして
ー食に関心を持ち、望ましい食生活をおくる子どもを育てる食育指導ー

奨励賞 白石町教育研究会 学校事務職員部会 代表 白石中学校 事務長 諸井 義人
研究主題 白石町共同実施による事務の実践
ー学校の組織としての力を強化するためにー

☆教育情報コンテンツ部門

該当なし



第 11 回 教育実践交流会のご案内

「子どもが輝く教育活動の改善と充実を求めて」をテーマに、今年度も下の日時に開催します。今年度は『変化の時代に求められる学力と新教育課程』と題し、岡 陽子教育センター所長(前文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)が基調講演を行います。また、例年以上の多種多様な分科会・ワークショップを準備し、みなさんをお待ちしております。

「忙しくて時間がない」という声に応え、「交流Ⅳのみ参加」というように一部の参加も可能となっています。申し込み方法等、詳細は、二次案内及び教育センターHPをご覧ください。なお、申し込み締め切りは**1月29日(金)**です。

開催日時：平成 22 年 2 月 18 日(木) 9:00~16:30



昨年度の様子